

とや TOYAKO 広報

8月
2023年
NO.209

縄文の灯火
時代を超えて



三宅 彩琳ちゃん
高典さん・しおりさん
5月1日生 曙



三浦 依千花ちゃん
恵斗さん・涼花さん
5月17日生 入4区

洞爺湖町フェア開催！

洞爺湖町とセンチュリーロイヤルホテルが連携し、昨年に引き続き「洞爺湖町フェア」を開催します。

「安全品質」の認証産地である洞爺湖町産野菜を使った特別メニューが楽しめるほか、虻田神社の風物詩「ホタテ風鈴」を使った展示も行われます。

皆さん、ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

■開催期間 8月1日(火)～31日(木)

■開催場所 センチュリーロイヤルホテル
(札幌市中央区北5条西5丁目)

■問合せ 農業振興課農業振興グループ(☎82-5111)

マチを好きになるアプリ



マチイロ

広報とうやこ
議会だより
がスマートフォン
で見られます！

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！



ダウンロードはこちらから→



人口と世帯の動き

(先月比)

男	3,767人 (± 0)
女	4,355人 (+ 2)
計	8,122人 (+ 2)
世帯	4,779世帯 (+ 9)

<6月30日現在>

目次

- pickup news
洞爺自慢の「食」が集結！
第44回洞爺産業まつり開催
ワンポイント手話
- 乗ってみよう！
地域の足 コミュニティバス
- まちのわだい
- シリーズ行革！
次世代に負担を残さない！どうする？洞爺湖町！
- 有珠山火山噴火総合防災訓練を行います！
- 「君の夢応援プロジェクト」虻田高校成果発表会
オオズワイガニ即売会大盛況！
- お知らせ
防災とうやこ
気象台からのお知らせ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- さわやかだより
ことばと発達の相談室「ゆかる」が始まります
- 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.63
- 消防だより
- あぶた福祉会
- ジオパーク通信
- イベントカレンダー
- spotlight
縄文文化の魅力を伝える
TOYAKO縄文ガイドの会
東奔西走／今月のワンショット



今月の表紙

入江・高砂貝塚で7月16、17日、第13回とうや湖縄文まつりが開かれました。

17日には縄文文化を体感できる様々なコーナーが設けられ、多くの親子連れが来場。冒頭には、縄文衣装をまとった子どもたちが火をともし儀式も執り行われました。



pickup news

洞爺白慢の「食」が集結！

第44回 洞爺産業まつり開催



第

44回洞爺産業まつりが7月2日、洞爺中央公園で行われました。コロナ禍のため4年ぶりの通常開催となりましたが、約5千人が来場。会場は大きなにぎわいを見せていました。

湖畔に設けられたバーベキューコーナーには多くのコンロが並び、辺りには1300食分の「とうや湖和牛」や、地元産野菜が焼ける香ばしい匂いが漂いました。子どもたちの視線を釘付けにした「ピエロのぐつち」バルーンショーや、琉球太鼓の演奏も人気を集めました。

まつりの最後に行われたのは、恒例の野菜まき。下道町長と、洞爺湖町の姉妹都市・箱根町から視察に訪れた箱根町議会の山田成宣議長が、ボートから湖畔の人だかりへと野菜を投げ込みました。

湖に浮かぶ越冬ジャガイモやセロリ、大根などが入った袋を目掛けて子どもから大人までが水しぶきを上げ、大盛況のうちに4年ぶりの産業まつりは幕を閉じました。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。

第56回目は住民課津谷しおりです。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)

「労働・産業」



グーにした左手を体の中央で親指側を上にして立てます。右手もグーにして左手の親指側を右から左に叩いて跳ね上げ、そのまま左から右へ叩いて跳ね上げます。



乗ってみよう！ 地域の足 コミュニティバス

■問合せ 企画防災課企画調整グループ(☎74-3004)

最近、運転に不安を感じるようになってきた、車に代わる「足」がほしい…。移動にまつわる悩みごとは少なくありません。

そこで、町と交通事業者が共同で従来の公共交通機関を利用しにくい地域などを対象に「コミュニティバ

ス」を走らせています。低料金で虻田、洞爺の各地区を巡回しており、気軽に乗車できます。

そんな「コミバス」の魅力と乗り方をまとめました。通勤・通学や買い物、通院など町内移動の際にぜひご利用ください。

コミュニティバスとは？

公共交通機関の空白地域を解消し、自由乗降地域を取り入れた町民が利用しやすい新たな「地域の足」をつくるため、2014年10月から運行を開始しました。

同様の目的で、一部地域ではコミュニティタクシーを運行しているほか、17年4月からは買い物に不便な地域を対象とした「買い物支援バス」も走らせています。



虻田地区コミュニティバス

コミュニティバスの運行データ

	運行日	運行時間	運行便数	料 金
虻田コミバス	月曜～土曜	7:50～16:40	1日7便	一 般 160円 小学生 80円 乳幼児 無料
洞爺コミバス	月、火、金曜 (月曜のみ 祝日運休)	9:20～14:40	月曜4便 火曜6便 金曜8便	70歳以上(高齢者証提示) 100円 障がい者およびその介助者 80円

「はつらつ協議体企画コミュニティバスに乗ってみよう」より 聞いてみました！乗車した人の声

「初めて乗ったけど家の近くを通るのでまた乗りたいです」
「これからは通院や友だちの家に行く時に使ってみたい」
「これなら自分ひとりで乗れそうですね」

などコミバスについて好意的な感想が聞かれました！



虻田コミバス ルート地図

バス停が無い場所でも手を挙げるなどの意思表示をすることで乗降できます（灰色の区間のみ。ただし安全な場所に限る）

【料金の支払い】

現金、道南バスのバスカード



洞爺コミバス ルート地図

バス停が無い場所でも手を上げるなどの意思表示で乗降できます（全区間。ただし安全な場所に限る）

【運行日】

高台線 火・金曜

市街地線 月、火、金曜
（月曜のみ祝日運休）

岩屋川東線 月、金曜
（月曜のみ祝日運休）

※岩屋川東線は事前に利用者登録と予約が必要

【料金の支払い】

現金のみ



【コミバスの問合せ】

時刻表、運行ルートは町ホームページで確認できます。二次元バーコードを読み取ってください。

【問合せ先】

虻田コミバス

企画防災課(☎74-3004)

洞爺コミバス

庶務課(☎82-5111)



住民意見交換会のお知らせ

日時：8月30日(水)17時～

場所：洞爺総合センター

より使いやすく、効率的に運行するため、洞爺地区コミュニティバスなどの運行方法の変更を予定しています。

洞爺地区にて説明と意見交換を行いますのでぜひご参加ください。

6/1

「困っている人のために」 あんずの会がボトルキャップ寄付

ボランティア団体の「あんずの会」が、ペットボトルキャップ約30キログラムを洞爺湖町社会福祉協議会に寄付しました。あんずの会は、ペットボトルキャップの回収のほか清掃などの社会貢献を続けています。今回寄付したキャップは、日ごろの活動や知人からの協力を得て1年以上かけて集めました。

七戸好江会長は「少しでも困っている人の役に立てばうれしいです」と話していました。



ペットボトルキャップを寄付したあんずの会

5/29

中学生が慈善活動 虻田中がボトルキャップ寄付

虻田中学校（鈴木恭朗校長）の生徒会が、洞爺湖町社会福祉協議会にペットボトルキャップ約30キログラムを寄付しました。

校内に回収用の箱を設置し、生徒会の呼びかけで約1年半をかけて集めました。

生徒会長の杉村愛莉さん（3年）は「誰かに助けてもらった分、困っている人に恩返ししたいです」と話していました。



ペットボトルキャップを寄付した虻田中生徒会

6/6

洞爺湖温泉の観光客のために汗 虻田高が清掃ボランティア

虻田高校（千葉佳貴校長）の1年生20人が洞爺湖温泉にある足湯の清掃を行いました。地元の基幹産業である観光の活性化や地域貢献のため例年行われています。

当日は、洞龍の湯、薬師の湯の2班に分かれ、デッキブラシやたわしで浴槽を磨きました。座席やてすりを雑巾で拭いたりして汚れを落とし、洞爺湖温泉を訪れる観光客のために汗を流していました。



清掃に励む生徒

6/5

より良い社会のために 少年の主張大会開催

日常生活や社会に対して感じた疑問などをテーマにしたスピーチを発表する「少年の主張大会」が行われました。町内の中学生6人が参加。最優秀賞に選ばれた傳陽菜乃さん（洞爺中）は、クラス内でけんかがあっても言いたいことが言えなかった経験から「自分の思いを伝えられる信頼に満ちた世界をつくりましょう」と訴えました。

個性や親子愛についての発表もあり、参加した生徒は堂々と自分の考えを伝えていました。



熱のこもったスピーチを披露する傳さん

6/7

洞爺地区で買い物支援と見守り活動を推進 町とセブンイレブンが協定締結

町とセブンイレブン洞爺湖温泉店（山戸準也オーナー）が買い物支援・地域見守り活動に係る協定を締結しました。協定締結により、移動販売車が週3回洞爺地区を訪れ、食料品などを販売します。移動販売車での買い物支援中に見回りをを行い、地域に異変がないかチェックします。

山戸オーナーは「少しでも豊かな暮らしのサポートをしたいです」と意気込んでいます。



協定を結んだ山戸オーナー(左)と下道町長(右)

6/6

火山防災に理解深める 虻田中・洞爺中合同防災教室

虻田中・洞爺中合同の避難所開設体験学習が行われました。生徒約40人が参加し、カードゲームで避難所運営を疑似体験する「D○はぐ」を実施しました。

生徒は、町の防災担当が「ペット連れの人が避難」「物資が届いた」などのカードを読み上げると、避難所での対応を相談しました。段ボールベッドの組み立てや洞爺湖有珠山火山マイスターの講話もあり、火山防災の幅広い知識を身に付けました。



D○はぐで避難所運営を学ぶ生徒

6/13

洞爺湖町の魅力を語り合う 洞爺湖町ファンミーティング

全国から洞爺湖町を応援するふるさと応援団員が、町の魅力を語り合うファンミーティングが行われました。

東京、札幌のふるさと応援団員と、町の担当者がオンラインで交流しました。参加者はいずれも町内出身で、湖や温泉など故郷の魅力を語り合いました。また、団員限定グッズ制作にあたり、帽子や文房具など「普段から気軽に身に着けられるものがほしい」とアイデアが上がっていました。



パソコン越しに町について語り合ったファンミーティング

6/9

採れたて野菜を販売 えんプロ市開催

町内の若手農業者が野菜の移動販売を行う「えんプロ市」が行われました。

地元野菜の魅力を広めようとして行われており、この日はあぶたふれ合いセンターで開かれました。トラックには採れたてのイチゴや越冬キャベツ、トマト、ジャガイモなどが並び、あいにくの雨にも関わらず、訪れた町民で会場はにぎわっていました。8、10月にも同センターのほか虻田郷土資料館で行われる予定です。



新鮮な野菜を移動販売したえんプロ市



次世代に負担を残さない！

どうする？洞爺湖町！

■問合せ 企画防災課行財政改革推進グループ (☎ 74-3004)



シリーズ3回目のテーマは職員数と業務量です！

Vol.3 行政組織も人出不足なの？

経済活動が再開する半面、建設業や医療・福祉、宿泊業、運送業などで特に人出が足りないと耳にする機会が多くなっています。

人出不足は民間事業者だけでなく、洞爺湖町の行政でも課題となっています。行政の人手不足について考えてみます。

■役場体制の現状と課題は？

・増やせない職員数

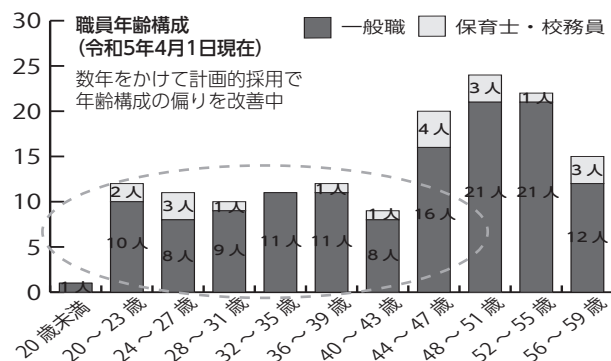
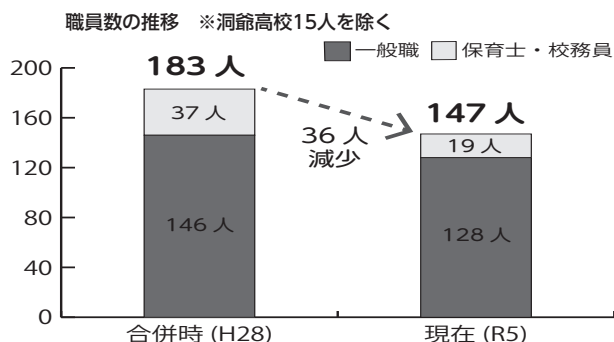
職員数は、町村合併以降財政状況の悪化で採用を抑制したため、大幅に減少しています。今の町の規模、財政状況では、職員数を増やすことはできません。

・人材の育成

働くことへの意識も変わる中、経験や知識を受け継ぎ、緊急事態が発生した際でも業務を継続できる体制としていかなければなりません。

・技術職員などの不足

資格が必要な職種では専門知識を学ぶ学生の減少、都市部への希望などにより、人材の確保が難しくなっています。また、委託している業務も民間企業の高齢化や人手不足で請けてもらえない、会計年度任用職員も業種によっては必要人数を確保できないことがたびたびあります。後継の人材がいないと、業務の継続に支障が出てしまいます。



■人口が減っていくのに仕事は減らないの？

次のような理由で仕事は減っていないんです

- ・道路や水道、公共施設などの維持管理の業務量は減っていかない
- ・福祉や災害対応などのニーズが高く、行政のきめ細やかな対応が求められる
- ・国や北海道が行っていた仕事が市町村に降りてきた
- ・時代の変化、洞爺湖町の特性などにより新しい仕事が増えている

同じように続けていると、新しい仕事が増えるため業務量が多くなっています

■必要な行政サービスを続けていくために

町民のニーズに応え、生活に必要な行政サービスを持続していくために、必要な人材の確保、育成に取り組んでいます。

その他にも必要なサービスに十分な人員を充てていくには、業務効率化の向上や実施方法・業務配分の見直し、担うべき業務の取捨選択などが必要です。

人材確保だけでなく、業務のあり方や体制の見直しなども併せて行うことが重要です。



■次号に続く

次号は洞爺湖町の財政の特徴についてお知らせします

有珠山火山噴火総合 防災訓練を行います！

日時 9月2日(土)
9:00~13:30

■問合せ 企画防災課危機管理室(☎76-3004)

避難訓練

実施時間 9:00~
避難指示訓練

避難指示(防災行政無線放送・ワイラジオ・緊急速報メール・車両広報)の発令を受け、各自治会ごとに定められた「一時集合場所」、「指定避難所」に避難開始。

今回の避難訓練につきましては、避難対象地区内の自治会より、あらかじめ10人程度の参加者を選出してもらい、事前登録された人のみで訓練を実施しますのでご了承ください。

【避難訓練対象地域】

虻田4区、虻田5区の一部、虻田6区の一部、虻田7区、虻田8区、かっこう台の一部、入江1区、入江3区、入江4区、泉区、温泉地区全区

※対象外地域においても防災行政無線放送、サイレン吹鳴、緊急速報メール、ワイラジオの緊急割込み放送が行われます。



避難所受付訓練(令和3年度有珠山火山噴火総合防災訓練)



段ボールベッド組み立て体験
(令和3年度有珠山火山噴火総合防災訓練)

地域ミーティング・炊き出し訓練

会場：洞爺湖文化センター

【地域ミーティング】

実施時間 11:00~12:30

「災害時には自らの身は自ら守る」ことが防災の基本ですが、災害時に発生する様々な問題点や疑問について、NHKの協力により地域住民と行政および関係機関をつなぐ場を設け、みんなで話し合い、理解を深めるための取り組みです。

【車両展示もあります！】

実施時間 11:00~13:30

自衛隊・警察・消防の協力により車両などを展示します。

【炊き出し訓練】

実施時間 12:30~13:30

自衛隊および日本赤十字奉仕団の協力によりカレーライスの配給を行います。



※炊き出し訓練、車両展示は誰でも参加・見学できますのでぜひお越しください。
(地域ミーティングは見学のみ)

「君の夢応援プロジェクト」 虻田高校成果発表会



韓国留学の成果を語る大西さん

町 内唯一の高校・虻田高校の生徒が夢に向かって進む後押しをしようと、町教育委員会が行っている「君の夢応援プロジェクト」の成果発表会が、同校で行われました。

発表したのは、3年生の大西萌映さん。プロジェクトを利用して実現した韓国留学について語りました。

大西さんは、憧れのアイドルグループを通じて韓国文化に興味を持ち、独学で韓国語の基礎を習得。3泊4日の短期留学に参加しました。滞在中は文法やリスニング、スラングについて学習。その後、実践研修で再び訪韓し、現地の人々と言葉を交わしました。「聞き取ることはできてもうまく単語が出てこないことがありました」と振り返り、帰国後は韓国語のさらなるレベルアップに励みました。

今夏の洞爺湖マラソンでは、同校が出店した露店で韓国人観光客を韓国語で案内することができ「町に貢献することができてうれしかったです」と笑顔。「勉強を継続し、語学力を自分の物にしたいです」と意気込んでいました。



オオズワイガニ即売会 大盛況！

道 内で記録的な豊漁となっているオオズワイガニ。町内の漁港でも大量に水揚げされ、いぶり噴火湾漁業協同組合青年部が開いた即売会は大賑わいでした。

同漁協本所で行われた7月3日の即売会では、1匹200円で販売。13時の開会前から長蛇の列ができ、1回の購入は50匹までと制限が掛けられたにも関わ

らず、用意された2,500匹がおよそ30分で売り切れました。

好評を受け、8日には2千匹を用意した2回目の即売会を実施。こちらも大盛況で、多くの人たちがオオズワイガニがぎっしりと詰まったクーラーボックスを持ち帰りました。



大盛況だったオオズワイガニの即売会



大量に水揚げされたオオズワイガニ

お知らせ information

暮らし



国民年金から 退職(失業)による特例 免除制度のお知らせ

厚生年金の加入者が退職(失業)した場合、役場の年金担当窓口で加入の手続きを行い、月額16,520円(令和5年度の金額)の保険料を納めることとなります。

ただし、保険料を納めることが経済的に困難な人には、申請によって保険料の納付を免除する制度があります。

特例免除制度は、退職(失業)した年度および翌年度に

限り利用できます。免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請する際は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票などの公的機関の証明書の写しを添付し、役場住民課、洞爺総合支所庶務課・洞爺湖温泉支所の窓口にて提出してください。

■問合せ 室蘭年金事務所
(お客様相談室) ☎ 0143-5011004 / 住民課
住民・戸籍年金グループ ☎ 7413002

18・19歳の消費者トラブルの状況

令和4年4月1日より成年年齢が20歳から18歳に引き下げられて1年が経過しました。令和4年度に国民生活センターに寄せられた契約当事者が18歳または19歳の相談件数は9,907件でした。

18歳、19歳の相談の特徴と

して、脱毛エステなど美容に関すること、内職・副業などお金に関する相談が令和3年度に比べて多く寄せられています。

未成年者が親権者などの同意を得ずに契約した場合、民法で定められた未成年者取消権を行使して契約を取り消せますが、成年になって結んだ契約では行使できません。

学生や就職など地元を離れて過ごす子どもも多いため、家族の声かけで契約トラブルを防ぎましょう。

■問合せ 独立行政法人国民生活センター
産業・商工グループ ☎ 7413005

協会けんぽから 生活習慣病予防健診のお知らせ

35〜74歳の被保険者を対象に生活習慣病予防健診を実施しています。4月から健診の費用が7,169円から5,282円となり、利用しやすくなりました。健康な体づく

りにお役立てください。

■問合せ 協会けんぽ北海道支部 ☎ 011-72610352

建退共制度のお知らせ

建退共制度は、中小の建設業者などのための退職金制度です。

掛金助成のほか、税法上の優遇措置などが受けられます。建設業の事業主や雇用者は加入を検討ください。

■問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 ☎ 03-673112867

伊達警察署から 暴力団排除活動の推進

警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取り締まりを推進しています。道民の皆さんも「暴力団を利用しない」、「暴力団を恐れない」、「暴力団に金を出させない」、「暴力団と交際しない」を合言葉に暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に

日本習字とうや教室
生徒募集

・指導日 月〜金曜日(15:30〜)
・対象者 幼児・学生<毛筆・硬筆>
成人<毛筆・ペン字>
・場所 洞爺湖町高砂町79-17
高砂アパート103
・連絡先 阿部
☎ 080-5597-2561

無料体験中

お気軽に
お問い合わせください!

あなたの
悩みに

面談
電話

相談予約
ダイヤル

コタエを
出します

完全無料

0143-47-8373

平日 10:00〜16:00(12:00〜13:00を除く)

ハロー弁護士相談 月〜金曜日10:00〜16:00(祝日・年末年始は除く)

電話で相談 ☎ 011-281-8686 1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

お知らせ



公共工事の契約状況

町では契約金額が1千万円以上の公共工事の契約状況について、次のとおり公表しています。

■問合せ 総務課管財・情報グループ(☎ 74-3000)

工事名	請負業者	契約金額	工期	工事場所	工事概要
あぶた母と子の館改修工事	リフォーム成田(株)	28,270,000円	6月1日～8月31日	虻田地区	体育館屋根・床改修、管理棟屋根塗装
洞爺湖町役場本庁舎屋上防水改修工事	高清水建設(株)	45,100,000円	5月30日～9月29日	虻田地区	役場本庁舎屋上の防水改修
入江46号線道路改修工事	(株)重建能登組	14,520,000円	6月28日～12月8日	虻田地区	道路舗装の修繕
入江地区配水管布設替工事3工区	(株)重建能登組	20,460,000円	6月28日～10月16日	虻田地区	水道本管の耐震管への交換
入江地区配水管布設替工事4工区	ホッコー建設運輸(株)	37,730,000円	6月28日～12月8日	虻田地区	水道本管の耐震管への交換
洞爺湖温泉大通り線道路改修工事	北島建設(株)	33,550,000円	7月12日～11月30日	温泉地区	道路舗装、排水設備、縁石の修繕

相談・通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

■問合せ 伊達警察署(☎ 22-0110)

行政



総務省から
住宅・土地統計調査に
ついてのお知らせ

総務省統計局は、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は、住生活に関する最も重要な調査で、全国約340万世帯を対象とした大規模な調査です。

調査は1948年以来5年ごとに行われており、第16回目を迎える今回の調査では、超高齢社会を迎えている我が国における高齢者の住まいや空き家対策の重要性が年々高まっていることを踏まえ、空き家の状況などを把握することを主な目的としています。調査の結果は、住生活基本計画や耐震や防災を中心とした都市計画づくりなど、私

ちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。

調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類を配布しますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法により回答をお願いします。

なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン、タブレット端末にも対応していますのでぜひご利用ください。

■問合せ 企画防災課広報統計グループ(☎ 74-3004)



建築物石綿含有建材に
ついてのお知らせ

10月1日着工の工事から、石綿含有に関する調査は「建築物石綿含有建材調査者」などが行う必要があります。石綿障害予防規則により、工事の規模に関わらず、工事対象となる全ての範囲で石綿が含まれているか事前に調査

停電情報をLINE・チャットでお知らせします

停電情報をLINEでお知らせします。ぜひお友だち追加してください！

お友だち追加はこちら



停電・設備に関するお問い合わせはチャットでも受付しています。ぜひご利用ください

チャットはこちら



＜お問い合わせ＞

北海道電力ネットワーク株式会社 お客さまサービスグループ
電話 0120-060-813 (平日9時～17時)

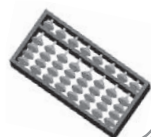
無料体験学習できます

そろばん教室

生徒募集

- 授業日 月・木曜日(週2日)
- 時間 午後(都合の良い時間にご受講ください)
- 月謝 4,000円
- 入会金 無料

ふじわら珠算教室
(虻田小学校下。洞爺湖町栄町60-8)
☎ 080-5596-4252



を行う必要があります。

詳細は北海道労働局ホームページをご確認ください。

■問合せ 北海道労働局労働基準部(☎011-709-2311)

募集



自衛官募集

■募集種目

①一般曹候補生
②自衛官候補生③航空学生④防衛大学校(一般)⑤防衛医科大学校(医科)⑥防衛医科大学校(看護学科)

■資格

①18歳以上33歳未満③海上自衛隊18歳以上23歳未満、航空自衛隊18歳以上21歳未満④⑤⑥18歳以上21歳未満

■受付期間

①②9月5日(火)まで③9月7日(木)まで④10月18日(水)まで⑤10月11日(水)まで⑥10月4日(水)まで

■試験期日

①9月15日(金)②24日(日)③9月22日(金)④10月28日(木)⑤10月18日(月)⑥10月28日(土)⑦10月21日(土)⑧

10月14日(土)※①②は試験期日中のいずれか1日

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎0143-44-9533)

北海道排水設備工事責任技術者試験



町では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備工事責任技術者試験を導入し、全道統一試験を行います。

すでに登録している人は受験の必要はありません。

■日時 10月17日(火)～20日(金)13時30分～15時30分

■場所 苫小牧市ほか

■受験料 7千円

■受付期間 8月17日(木)～28日(月)8時45分～17時30分※12時～13時と土日は除く

■問合せ・申し込み 上下水道課管理・営業グループ(☎74-3008)

赤十字救急法基礎講習



意識障害、呼吸停止などただちに手当てが必要な場合に

自助・共助・公助について

防災とうやこ No.29

みなさん「自助・共助・公助」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？

自助とは、自分自身や家族の命と財産を守るために、自分や家族で防災対策に取り組むことです。自分の身は自分で守るとの考えのもと、日常的な災害に対する備えや災害時の対応を行っていくことです。

共助とは、災害時にまず自分自身や家族の安全を確保した後に、近所や地域の人々と助け合うということです。また、災害時に円滑に助け合うことができるように普段から地域での助け合いについて考えておく

とです。

公助とは、役場、警察、消防、自衛隊などによる救助活動や支援物資の提供などの公的支援のことを言います。

災害の発生を未然に防ぐことはできませんが、自助・共助・公助がしっかりと機能すれば、被害を減らすことが可能です。日ごろから自分がやるべきこと、できることを考え、家族や地域の人々と一緒になって防災・減災の取り組みについて理解を深めていきましょう！

～お知らせ～

8月26日(土)9時から伊達市で津波を想定した防災訓練が開催され、当日は訓練の一環で、携帯電話への緊急速報メールの配信を実施します。これに伴い、伊達市に居住している人のほか伊達市境界付

近でも電波を受信して携帯電話が鳴動することがありますが、実際の災害ではありませんのでご注意ください。

ご理解とご協力をよろしくお願いします。

ほくてん

北海道電力からのお知らせ

北海道電力株式会社では、本年6月1日から電気料金の値上げを実施させていただきました。お客さまに一層のご負担をおかけすることにつきまして、深くおわび申し上げます。電気料金以外の供給条件についても、来年2月より一部見直します。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

値上げの影響額試算



弊社ホームページより値上げ影響額の試算をご確認いただくことができます。

電気料金以外の供給条件の主な見直し

- 使用電力量のお知らせのペーパーレス化(原則Webサイトでご確認いただけます。)
- 振込票の有料化(220円/1通)
- 書面発行請求書の有料化(110円/1通)

お問い合わせ先

0120-700-689

平日9:00～17:00

【土日祝日・年末年始(12月29日～1月3日)・5月1日を除く】

お知らせ

役立つ知識と技術を学ぶ講習を行います。

■内容 救急法基礎講習
(赤十字救急法、一次救命処置など)

■日時 9月9日(土) 13時～16時30分

■場所 伊達市市民活動センター

■受験料 1,500円

■対象 15歳以上

■定員 先着20人

■申し込み 日本赤十字社伊達市地区事務局(伊達市役所社会福祉課内)に申込書を提出。電話、ファックス可。8月18日(金)締切。

■問合せ 日本赤十字社伊達市地区事務局(☎0142-8213193)



能力開発セミナー

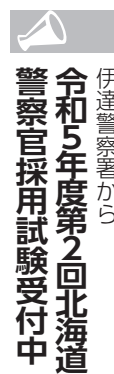
■内容 ○A事務科パワーポイント基礎

■日時 10月10日(火)～25日(水) 18時～19時40分

■定員 15人

■受付期間 8月24日(木)～9月21日(木)

■問合せ・申し込み 室蘭高等技術専門学院(☎0143-4417820)



伊達警察署から
令和5年度第2回北海道警察官採用試験受付中

■募集期間 8月18日(金)まで

■採用予定人数
・男性A区分約35人、B区分約115人

・女性A区分約15人、B区分約35人

●受験資格

【学歴】

・A区分 学校教育法による大学などを卒業

・B区分 A区分以外の人

【年齢】平成3年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

詳細は道警ホームページをご確認ください。

■問合せ 伊達警察署(☎2210110)

10110



気象台からの お知らせ



大雨や台風から身を守るために ～早め早めの防災行動～

大陸と大洋にはさまれた日本には、季節の変わり目に梅雨前線や秋雨前線が停滞し、しばしば大雨を降らせます。また、これから10月にかけて日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風、高潮などをもたらします。毎年のように、台風や前線による大雨によって、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の生命が脅かされるような自然災害が日本各地で発生しています。

害が日本各地で発生しています。

気象台では、このような気象災害を防止・軽減するために警報・注意報や気象情報などを発表し、警戒や注意を呼びかけています(表参照)。また、警報や注意報に先立ち「早期注意報」や台風に関する情報を発表しています。テレビやラジオ、気象庁ウェブサイトの「防災情報」ページ(二次元バーコード参照)、市町村ホームページなどで最新の情報を入手するよう心がけましょう。

また、気象台では地図上のどこで危険度が高まっているかがリアルタイムで色分けされる「キキクル(大雨・洪水警報の危険度分布)」を提供しています。

警報や注意報が発表された場合には、これらの情報を有効活用して「自らの命は自らが守る」との意識を持ち、早め早めの防災行動を取ることも重要です。

■問合せ 室蘭地方気象台(☎0143-22-4249)

警戒レベル5 警戒レベル5相当情報	緊急安全確保 (市町村が発令)	大雨特別警報 氾濫発生情報
～～～警戒レベル4までに必ず避難！～～～		
警戒レベル4 警戒レベル4相当情報	避難指示 (市町村が発令)	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
警戒レベル3 警戒レベル3相当情報	高齢者等避難 (市町村が発令)	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報
警戒レベル2 警戒レベル2相当情報		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報

気象庁ウェブサイト
「防災情報」ページ



相談



行政に関わるくらしの 無料相談会開催

相続手続き、遺言書の作成や契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 8月19日(土)、9月16日(土) 9時30分～12時

■場所 ウトゥラノ

■問合せ 北海道行政書士会室蘭支部(☎821-7023)

担当(河合)／住民課住民・戸籍年金グループ(☎741-3002)

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

必ず2日前の17時までに事前予約してください。

定員(3人)になり次第締め切ります。

■日時 ①8月17日(木)②9月7日(木) 13時30分～15時

■場所 ①洞爺湖町役場②

洞爺総合センター

■担当 ①菊地俊邦弁護士(北海道みらい法律事務所)②

池田翔一弁護士(池田翔一法律事務所)

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ(☎741-3002)

アイヌの方々のための 相談フリーダイヤル

公益財団法人人権教育啓発推進センターは、アイヌの相談員によるフリーダイヤルを開設し、いやがらせや差別などの相談を受け付けています。

心からおくやみ 申し上げます

故佐藤賢子さん

■6月22日死去■80歳■遺族は由美さん■清水

故桑原耕治さん

■6月22日死去■91歳■遺族はヨシ子さん■温8区

故林隆光さん

■6月17日死去■89歳■遺族は和子さん■成香

故南繁美さん

■6月25日死去■89歳■遺族は愛子さん■虻6区

故渡部凉子さん

■6月27日死去■79歳■遺族は直行さん■虻6区

故金子正幸さん

■6月29日死去■70歳■遺族は祐子さん■虻8区

故山田憲也さん

■7月7日死去■82歳■遺族は節子さん■青2区

故小林巖さん

■7月9日死去■75歳■遺族は幸さん■泉区



6月20日から7月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

寄付



善意のご寄付ありがとうございます。

△寄付物品▽

▽山田睦美さん(虻6区)

▽高杉武男さん(虻6区)

▽下妻末乃さん(温3区)

▽正源なみ子さん(虻8区)

お気軽にご利用ください。

■相談窓口 ☎0120-7711208

■時間 9時～17時(月～

金曜日)※祝日、年末年始除く

働きたい人のための 出張相談会

「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

■日時 9月8日(金) 13時30分～15時30分

■場所 ハローワーク伊達

■対象 おおむね15歳から

49歳の人・家族

■内容 就労相談・就労体

験ほか

■問合せ むろらん地域若

者サポートステーション(☎

0143-5016186)

わたしのうた

あぶた俳句会 7月定例会

湾の虹かもめも渡る橋となる

小笠原勇

片陰に小さな椅子の思いやり

千葉征子

マトリョーシカ並び風鈴聞き澄ます

矢野知子

納戸開け心地良き風竹簾

亀倉千鶴子

真夜に見る氷菓片手のホラー映画

川上智恵

森々とジュラ紀ながら夏の庭

佐藤美風

ことばと発達の相談室 「ゆかる」が始まります

お子さんの発達が気になる、発音がはっきりとしない、落ち着きがないなどお困りのことはありませんか？

洞爺湖町では、小学生までのお子さんを対象に言語聴覚士による、ことばや人との関わりをとおして発達を促す個別相談の場として、ことばと発達の相談室「ゆかる」を開設しました。

こどもの「心」と「ことば」をつなげたい
人と人がつながる「かかわり」を、共に楽しむ時間を重ねていきたい
こどもと、こどもに関わる大人の生活を応援したい
このような想いで相談をお受けする場所です

「ゆかる」は どのようなことをするの？

保護者の方が気がかりに思っていること、お子さんのおうちでの様子などを聞かせていただきます。また、お子さんと遊び、発達の様子をみさせていただきます。そのうえで、今、どのようなことができるのかを共に考えていきます。

ご希望に応じて、継続して「ことばとかかわりのセラピー」も受けていただけます。



セラピーとは どのようなことをするの？

お子さんひとりひとりに寄り添い、共に遊び、楽しみ、気持ちを分かち合いながら、お子さんの持っている発達する力の後押しをします。

<未就学のお子さんのセラピー>

「ことば」も「かかわり」も遊びの中に成長する種がたくさん隠れています。今、その子にとっての必要な種を保護者の方と共に見つけ、育みます。

<就学後のお子さんのセラピー>

日常生活において、難しいと感じていることについての解決策を、お子さんと一緒に考えます。また、それぞれのこどもと発達に合わせて「丁寧に育みたいこと」を取り入れたプログラムを作成し、共に取り組みます。

対象のこども(0歳～小学生まで)

<未就学児> 保護者の方と一緒にセラピーに入っていただきます。

<就学児> 初回、保護者の方と一緒にお越しください。継続してセラピーを受けていただく場合、通常はお子さんだけの来所でもかまいません。

こんな時は お気軽にご相談ください

- ・お子さんの発達に心配がある
- ・言葉が少ない
- ・発音がはっきりしない
- ・落ち着きがない
- ・感情のコントロールが苦手
- ・お友達とうまく関われない
- ・言葉が詰まる、繰り返す

など



ふくはなにからできてるの?
せんいのはなし
佐藤哲也

ヒツジの毛、カイコの糸、綿花のワタ…。昔から人々は、身近で手に入る原料から「せんい」を取り出し、服を仕立ててきました。やがて石油や木材パルプからもせんいを作ることに成功し、たくさんの服を作れるように…。暮らしを支える資源に目を向けるきっかけになる一冊。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

[時間] 10時～17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

〈一般〉▽なんとかしなく

ちゃ。青雲編(恩田陸)▽栞

と嘘の季節(米澤穂信)▽ひ

とり旅日和 福招き!(秋川

滝美)▽鎌倉残影(朝井まか

て)▽貸本屋おせん(高瀬乃

一)▽首ざむらい(由原かの

ん)▽汝、星のごとく(風良

ゆう)▽宙ごはん(町田その

こ)▽川のほとりに立つ者は

(寺地はるな)▽ラブリカは静

かに弓を持つ(安壇美緒)▽

月の立つ林で(青山美智子)

〈児童書〉▽日本のスゴイ

きもの図鑑(加藤英明)▽ノ

ラネコぐんだん うみのた

び(工藤ノリコ)▽かくれん

ぼハウスへようこそ(ぬまの

うまき)▽ゆきおんな(いも

とようこ)▽おぼけのアッチ

チとキがない!(角野栄子)

▽すいどう(百木一朗)▽た

びするプリンセスとすてきな

おたんじょうびパーティー

(JTBパブリッシング)▽

100円たんけん(中川ひろ

たか)▽さくらちゃんのかえ

■洞爺総合センター図書室

〈一般〉▽この夏の星を見

る(辻村深月)▽それは誠(乗

代雄介)▽鈍色幻視行(恩田

陸)▽花ざかりを待たず(乾

ルカ)▽からだ整えおにぎり

とみそ汁(藤井恵)

〈児童書〉▽にらめっこしま

しょむっしっし よくみかけ

るむしたち(よこたいくこ

(文)よこたきょうご(絵)

▽あけないでください!(ラ

ルフ・ブチュコウ)▽みんな

のおねがい(すとうあさえ)

▽おぼけのかわをむいたら

(たなかひかる)▽すいどう

(百木一朗)

絵本の玉手箱 8月のおはなし会
■日時 8月28日(月)10時～
11時30分
■場所 あぶた母と子の館
キッズタイム 英語教室
※事前予約が必要
■日時 8月26日(土)10時～
11時30分
■場所 あぶた母と子の館
■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)

地域おこし協力隊



通信

vol.63

今月の
リポーター
西村遥奈さん



はじめまして。今年の5
月から地域おこし協力
隊員として着任した、西村
遥奈と申します。出身は岩

見沢で、学生時代は札幌で
ものづくりやグラフィック
デザインの勉強をしまし
た。これまでは美術、もの

づくりに関わる仕事をしま
した。

洞爺湖町に来たきっかけ
は、洞爺湖町にもものづく
りや個人店を経営する事業者
さんがいらっしやること
を、札幌の家族や友人、個
人事業主の方から聞きました。
自分もものづくりに関
わることが多かったので関
わらせていただきたいと思
いました。母親の出身地が
室蘭で、洞爺湖町には母も
ゆかりの地であることから
ご縁を感じています。

今のは、洞爺湖町役場の
業務は、洞爺湖町役場の
ふるさと納税グループの事
務のお仕事や、広告の制作
をさせていただいていま
す。

今は洞爺湖町の人々から
お話を聞かせていただいた
り、事業者さんのお店を訪
ねたり、洞爺湖町のことを
少しずつ教えていただいで
います。これから洞爺湖町
の歴史や文化、自然のこと
について学びたいと思っ
ています。町内のイベントに
も参加させていただきたい
と思っています。洞爺湖町
の色々なお話を聞かせてい
ただけると幸いです。ふる
さと納税、地域おこし協力
隊員のお仕事や自分にでき
ることでお役に立つことが
できるよう頑張りたいと思
います。どうぞよろしくお
願いいたします。

消防だより 119

熱中症に注意！

暑

い日が多く、熱中症になりやすい時期です。水分・塩分補給や適度な休憩をして熱中症を予防しましょう。

○高温多湿な室内ではエアコンを使用する

○車内温度が上昇しやすいため、高齢者・子どもを車内に残さない

○子どもの体温変化に注意

○体温上昇・めまい・吐き気などの症状が出たら、涼しい場所へ移動し水分補給をする

○意識がない、自分で水分が摂れないなどの場合、ためらわずに救急車を呼ぶ

夏型の火災に

注意しましょう

8月は火を使う機会が多くなります。火の取扱いに十分注意し、火災のない楽しい夏を過ごしましょう。

ろうソクと線香

○ろうソク立ては不安定なものを使用しない

○ろうソクに火をつけたまま、その場を離れない

○ろうソクや線香の近くに燃えやすいものを置かない

○火が衣服につかないように注意する

お家花火

○花火の注意書きなどをよく読んでから遊ぶ

○周囲に燃えやすいものがない、広くて安全な場所で遊ぶ

○遊び終わった花火は水バケツに入れて確実に消火する

○点火後に火のつかない花火は覗いたりせずに消火する

○風の強い日は花火をせず、子どもだけで花火をさせない

バーベキュー

○着火剤の継足しや消毒用アルコールの投入はしない

○火の粉が飛んでも安全な場所で行う

○使用済みの木炭は消火用の

炭壺に入れるか、水に浸す

普通救命講習会のご案内

心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、初めての方でもわかりやすい講習内容となっています。

■日時 9月9日(土) 13時～16時(3時間)

■会場 西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署会議室(洞爺湖町栄町58番地)

■修了証 講習修了者に交付

■定員 10名

■募集期間 8月1日(火)～定員になり次第締切

■受講料 無料

■申込み・問合せ 洞爺湖支署警防救急係(☎ 76-2119)

上級救命講習の一般募集案内

当組合では、いざという時により高度な応急手当を行えるよう、普通救命講習より一

歩踏み込んだ内容の上級救命講習を開催します。受講資格などは一切ありません。

■日時 9月9日(土) 9時～18時

■会場 伊達市消防・防災センター3階教育ホール(伊達市松ヶ枝町13番地1)

■受講料 無料

■終了証 カリキュラムをすべて受講した方に交付(筆記・実技試験あり)

■定員 15名

■申込先 伊達消防署警防課

■申込期間 8月15日(火)～31日(木) ※定員になり次第締切、団体での申込及び受講者の入替不可

■その他 筆記用具持参、動きやすい服装

■申込み・問合せ 伊達消防署救急係(☎ 23-5119)



困っていませんか?

119番通報

当組合では、音声通話が困難な方が自宅にある

FAXを利用した文字による119番通報、携帯電話などのWEB(インターネット)機能を通じた画面操作による119番通報ができるサービスを提供しています。詳しくは当組合ホームページをご覧ください。

■問合せ 西胆振行政事務組合消防本部(☎ 21-5003)



サイレン吹鳴について

洞爺湖町内で火災が発生した場合、消防職員・団員を招集するために町内のサイレンを吹鳴しています。いち早く火災発生を知らせ、消防活動を遂行するために必要となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

■問合せ 洞爺湖支署庶務係(☎ 76-2119)

統一標語

『火を消して

不安を消して

つなぐ未来』

あがた福祉会

第75回

いちばんぼし野外焼肉

7月13日の午後、友愛の里敷地内にて野外焼肉を行いました。

当日は時々小雨が降るあいにくの天候になりましたが、みんなが楽しみにしていた行事でもあるため、新型コロナウイルス感染症防止対策として換気を行いながら実施しました。

外でテントを張り、焼きそ



ば、焼き鳥、骨付きウインナーを炭火で焼いて、みんなで食べました。特に焼きそばが人気で、おかわりをしている人も多くいました。

食後は、DVDを観賞したり、外に出てボール遊びやシャボン玉で遊んだりなど、みんながそれぞれのやりたいことをして時間を過ごしていました。シャボン玉で遊ぶ人が多く、人気でした。

食事のあとは、いちばんぼしビンゴ大会です。景品は抱

き枕、ランドリーボックス、財布、靴下、Tシャツ、タオルケットなどが用意され、景品が並べられると、欲しいものを決めている人もいました。ビンゴを始めて間もなく「リーチ」という声が聞かれましたが「ビンゴ」という声は上がりません。それでも、一人「ビンゴ」というと次々に「ビンゴ」という人が増えてきました。中には「リーチが3列あるのに」と悔しがっている人もいました。



景品が当たると周りの人に見せたり、互いに見せ合っていました。Tシャツが当たった人の中には「さっそく明日着て作業に行こう」と言う人もいました。ビンゴゲームは、毎回みんなが楽しみにしているゲームであり、景品を手にした時の笑顔がとても楽しそうに感じられます。

ビンゴゲームの後にスイカ割りを用意していましたが、時間がなく、翌日の休憩時間に食べました。とても残念でしたが、次回の楽しみにしたいと思います。

今回は、外での食事はできませんでしたが、次回は外で食べられるようにしたいと思います。今まではコロナのため、行事を我慢してきましたが、ようやくこれから予定している、果物狩りや外食という行事も行える状況になってきました。我慢してきた分、多少のストレスもあったと思います。今後も作業だけでなく、色々な行事を行い、気分転換を図りながら仕事に集中していけるような色々な行事を

考えながら実施していこうと思います。

役員の選任について

令和5年6月21日、定時評議員会が開催され、任期満了に伴う理事及び監事を選任しました。また同日、理事会が開催され、理事長及び常務理事（業務執行理事）の選定を行いました。

■理事長

夏目與市(再任)

■理事

村上僚男(再任)

加賀谷真由美(再任)

葛西和彦(再任)

皆見亨(新任)

■常務理事

上埜二郎(再任) 清水友愛の

里、さぽーとステーションゆ

うあい施設長

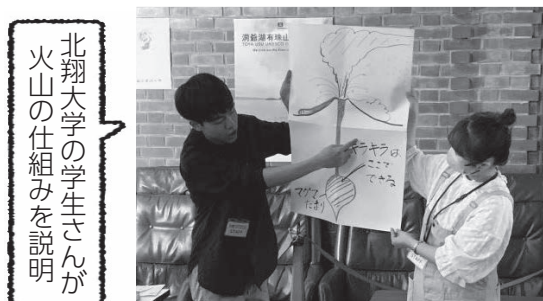
■監事

高橋昭夫(再任)

八木橋隆(再任)

任期は、令和5年6月21日開催の定時評議員会の終結の時から令和7年定時評議員会の終結の時までです。

「北海道ジオパークまつり2023」に出展しました！



令和 5 年 7 月 24・25 日、北海道博物館（札幌市）において、北海道のジオパーク 6 地域と、ジオパークを目指す 1 地域が集まり『北海道ジオパークまつり 2023』が開催されました。

各地のジオパークの特徴を理科実験や創作活動を通して子どもたちに伝え、ジオパークに興味を持ってもらうためのイベントです。アポイ岳ジオパークの「万華鏡作り」、三笠ジオパークの「化石レプリカストラップ作り」など、それぞれ工夫された体験ブースが並びました。

洞爺湖有珠山ジオパークのブースでは「火山の砂から宝石を探そう！」と題し、大昔の火山噴出物の中に含まれる石英の粒を探す体験をしてもらいました。

完全予約制でしたが、洞爺湖有珠山ジオパークのブースだけでも 80 名の子どもたちが参加し、火山の仕組みや石英のでき方を学んだ後、それぞれ砂の中から石英の粒を探しました。

中には、黄色い粒を見つけたり、角閃石（かくせんせき）という鉱物を発見した参加者もいて、顕微鏡のコーナーからは歓声が上がっていました。

砂の中から石英探し！



顕微鏡を初めて使う参加者も！



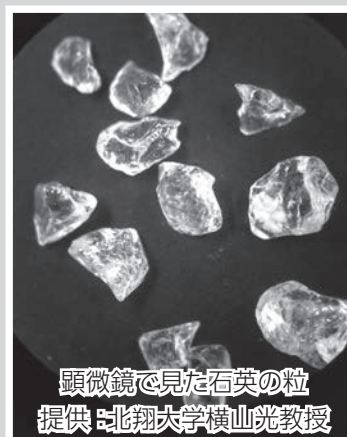
石英(せきえい)ってなに？

石英は、マグマが冷えたときにできる鉱物の一種。とても硬くて割れにくいのが特徴です。大きな結晶を水晶といいます。水晶の大きなものは宝石としても扱われますし、大きくないものもガラスの材料や電化製品の材料として使われる、身近な鉱物です。

できて間もない結晶は無色透明の物が多く、数千年、数万年たつと、灰色から黒色に近い色へと変化します。わずかな成分の違いで、白、桃色、黄色っぽい色になることもあります。

地球の長い歴史の中では、洞爺湖有珠山ジオパークの火山活動は新しいほうで、石英もほとんどが無色透明、角や面がはっきり観察できる粒でした。

身近な土や砂でも、よく観察すると面白いものが見つかるかもしれません。夏休みの自由研究にもおすすめです。



イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

6月22日(木) ～9月13日(水)	ピエンナーレコレクション展Ⅱ 詳 ピックアップイベント 無料法律相談会 詳 p 15
8月17日(木)	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>) コグニの集い 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>) 脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-4363 <社会福祉協議会>) 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15
18日(金)	北海道トライアスロン 所 洞爺湖・羊蹄山麓周辺 親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 子育て支援センター (☎76-2008)
20日(日)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4383)
21日(月)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎76-4317)
23日(水)	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 ウトゥラノ (☎76-4006 <さわやか>) 脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
24日(木)	乳児健診 時 12:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
25日(金)	水辺の生きもの探し 詳 ピックアップイベント
26日(土)	楽しく学ぼう！防災・減災学習 詳 ピックアップイベント
27日(日)	フッ素塗布 時 13:00～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006 <健康福祉センター>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
28日(月)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
30日(水)	有珠山火山噴火総合防災訓練 詳 p 9
31日(木)	フッ素塗布 時 13:00～15:00 所 健康福祉センター (☎76-4006)
9月1日(金)	子育てセミナー 時 10:00～11:30 所 健康福祉センター(☎76-2008 <子育て支援センター>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎82-5559)
2日(土)	
4日(月)	
5日(火)	
6日(水)	

7日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>) コグニの集い 時 13:30～14:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>) 無料法律相談会 詳 p 15
8日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎82-5111) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
9日(土) ～10日(日)	第36回北海道ツーデーマーチ 所 洞爺湖温泉湖畔遊歩道広場 (主会場)
9日(土)	赤十字救急法基礎講習 詳 p 13
11日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
12日(火)	脳トレサロン 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
13日(水)	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 ウトゥラノ (☎76-4006 <さわやか>)

≫ ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

■開館時間 9時30分～17時(受付は16時30分まで)
■ピエンナーレコレクション展Ⅱ
■日 程 6月22日(木)～9月13日(水)
■月夜の芸術館コンサート
■日 時 9月18日(月・祝)※予約受付は8月16日(水)より
■開 演 ①昼の部13時30分～開演(開場13時～)
 ②夜の部17時～開演(開場16時30分～)
■演 奏 加藤亮子と仲間たち
■定 員 ①、②各30人※事前申込(当日受付不可)、コンサート開催中は予約者のみ入館できます
■参加費 無料(町外の人は入館有料です)
■問合せ 洞爺湖芸術館(☎87-2525)
 WEB <http://www.geijutukan.net/>

水辺の生きもの探し

■日 時 8月26日(土)9:30～11:30
■場 所 洞爺財田自然体験ハウス
■対 象 小学生以上(未就学児は保護者同伴)
■定 員 10人まで(お申込順)
■参加料 お一人様 300円
■持ち物 汚れても良い服装、着替え、帽子、長靴、タオル、飲み物、虫よけスプレーなど
■問合せ 洞爺湖財田自然体験ハウス(☎82-5999)

楽しく学ぼう！防災・減災学習

■日 時 8月27日(日)9時30分～11時30分
■場 所 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 1階レクチャールーム
■対 象 全年齢
■定 員 最大30名まで
■参加費 無料 ※ご予約・当日参加可能
■持ち物 なし
■問合せ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館(☎0142-75-2555)

Spotlight

スポットライト

縄文文化の魅力を伝える

TOYAKO 縄文ガイドの会

今年3月、入江・高砂貝塚でガイドを行っていたメンバーを中心とした新たな団体が発足しました。名称は「TOYAKO縄文ガイドの会」。入江・高砂貝塚は、世界遺産の構成資産に登録されてから見学者が急増。虻田の地で育まれてきた縄文文化の

魅力を語り継ぐと、活動を進めています。

入江・高砂貝塚を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されたのは2021年7月。1年以上もの永きに渡り、狩猟・採集・漁労を基盤とした定住社会が継続したという世界的にも稀な事実が評価されました。

ドの会の会長も兼務することが決まりました。

貝塚内で7月16、17日に開かれた「第13回とうや湖縄文まつり」では、ガイドの会も運営に協力。まいぎり式の火起こしや弓矢、勾玉作りなど縄文文化に触れられる体験コーナーには多くの親子連れが参加し、厳しい暑さにも関わらず、盛り上がりを見せていました。

また、まつりの冒頭では、縄文時代の衣装を着た子どもたちがたいまつを持って登場。厳かな雰囲気の中、火と共に様々な文化を作り上げた縄文人の精神性を表現しました。

今回のまつりは5月から準備をはじめ、協賛に関してもこれまで以上に民間団体からの協力が得られたといいます。

神馬会長は「入江・高砂貝塚を多くの人に知ってもらおうと活動を続けています。来年も皆さんに会うことができたらうれしいです」と話していました。



縄文の精神伝える 語り部に

profile

令和5年3月26日設立。現在は会員12人。入江・高砂貝塚館を拠点に活動中。

登録を契機に構成資産を抱える地域では見学者が増加。入江・高砂貝塚も2022年度は観光客や修学旅行の小学生など8千人以上が訪れ、これまでで2番目となりました。

こうした環境の変化に対応するため、ガイドを組織化した団体設立の声が上がっていました。会員は洞爺湖町のほか豊浦町、岩内町などから12人が所属。貝塚内の案内のほかガイドの育成、縄文文化の研修などを行う予定です。設立総会では、入江・高砂貝塚の価値を広め、世界遺産登録にも尽力した「アプタ・フレイの会」会長、神馬久夫さんがTOYAKO縄文ガイ

導の会の会長も兼務することが決まりました。

貝塚内で7月16、17日に開かれた「第13回とうや湖縄文まつり」では、ガイドの会も運営に協力。まいぎり式の火起こしや弓矢、勾玉作りなど縄文文化に触れられる体験コーナーには多くの親子連れが参加し、厳しい暑さにも関わらず、盛り上がりを見せていました。

また、まつりの冒頭では、縄文時代の衣装を着た子どもたちがたいまつを持って登場。厳かな雰囲気の中、火と共に様々な文化を作り上げた縄文人の精神性を表現しました。

東奔西走

今回の縄文まつりは快晴でしたが、案内を担当した弓矢体験は日光を遮る物が全くない状況。何とか日差しに耐えていましたが、弓矢に夢中の子どもは暑さなどお構いなし。縄文時代の子どもも同じように暑さを忘れて的を狙ったのでしょうか。(D.Y) 暑さが厳しくなってきました。地元は洞爺湖町より涼しい場所だったので、これから耐えられるか心配です。子どもたちも夏休みに入り、イベントへの参加や外出なども増えてくると思います。体調管理に気をつけて元気に乗り切りましょう。(Y.A)

今月のワンショット



子どもたちが動物と触れ合ったサマーフェスタ2023in洞爺湖